



「他人とは違う個性的なものを創りたい」、  
「そして多くの人に認められたい」  
ダンサーはもとより、クリエイティブに携わる人なら、まず誰  
でも考える事ではないだろうか。  
そしてそれは決して容易なことではない。  
しかしそれを成し遂げ、ビジネスシーンからも  
世界的な注目を浴びている日本人ダンサーがいる。  
黄帝心仙人--彼のクリエイティブ・センスは、  
カンヌ国際広告賞をはじめ、世界最高峰の大人数作品  
コンテスト『VIBE』での入賞などでも証明され、  
その名はさらに世界各地に轟いている。  
なぜ彼はここまで認められたのか。  
彼が考える「個性」とは？ その真相に迫る！

編集=木村恵子  
edit by Keico Kimura  
文=長濱佳孝  
text by Yoshitaka Nagahama  
写真=井上治  
photography by O-sam Inoue

# 黄帝心仙人

Special review

Presented by

JVC

## 時空を響かす 究極の鼓動。

世界を変えた、日本発の1つのCM。

— 黄帝心仙人さんは今でこそ数々の「国際的な仕事や評価」を得られていますが、最初の大きな出来事と言えば、やはりユニクロCM出演でしょうか？

そうですね、CM出演のきっかけとしては知り合いがプロデューサーに勧められたんですけど。当時のチーム「無名（ウーミン）」の映像を見せたら、「ぜひ出演して欲しい！」という感じだったみたいです。

— 最初からCMのコンセプトが決まっていたのが黄帝心仙人さんだった、ということでしょうか？

いや、ユニクロって広告戦略的な部分で「日本のこういうところがすごい！」っていうのを打ち出す狙いがあったみたいなんです。今で言う「グローバル・ジャパン」ってやつですね。そこ



Profile ..... 本人同様の圧倒的な表現力、唯一無二のアニメーションスタイルで多くの注目を集めた。出演した企業CMが世界の広告賞を総ナメし、海外でも活躍。2014年EILAで開催された大人気コンテスト「VIBE」において日本人初の優勝を飾り、今世界中が注目している日本人ダンサーである。

「これ1つでパフォーマーマンズできる！」

— 今回、撮影でも使用した「RV-NB90」に関して、実際に使ってみてどうでした？

マシンとしてすごいですね。「迫力ある重低音が出る」というのがこの機器の1つのウリだと思っんですけど、「これ1つでパフォーマーマンズできる！」という印象は僕が受けました。

— やっぱりダンサーにとって「重低音が出る」というのは大きなポイントなのではないですか？

たぶん、ステージに立ったことのあるダンサーであれば誰しもがわかると思うんですけど、本番の音ってお客さんに向けているスピーカーと、演者に向けている「返し」のスピーカーがあるじゃないですか？ その返しの音が薄いと、「いいパフォーマンス」というものは中々だせないんですよ。

— 返しの音がどっしり響いてくる、つまり重低音がちゃんと出ていると音を耳だけではなく、身体全体で感じる事ができるんですよ。音を全身で感じて、音と一体化出来れば、自分が思う「いいパフォーマンス」というものができるんです。

— なるほど！ 肌がビリビリするぐらいの重低音って、その場にいるだけでもすごい臨場感がありますからね！  
特に僕のスタイル、アニメーションなんかは、低音が響



うした狙いの中で、クリエイティブな作品を作っている日本のダンサーを探しているとの事で僕らに興味を持ってもらえました。僕らのパフォーマンスも当時から、あまり他にはないスタイルだったので、そこが大きかったのかなと思いますね！

— なるほど！ そのユニクロのCMがさまざまな広告賞を受賞したんですね！

世界でも最も権威があり、「世界三大広告賞」の1つと言われているカンヌ国際広告祭のさまざまな部門を始め、世界のさまざまな広告賞の23部門であるCMが賞を取りました。当時は僕も何がなんだかわからなかったんですけど、自分で大きな仕事をやるようになって広告の分野にも携わっている今、改めてあのCMの偉業というか、すごさがわかりましたね！

— では逆に、今まで黄帝心仙人さんが使用してオーディオ機器等で不便だった事は何かありますか？  
自分が使っていた、という

いてないのに震えるムーブをしても、見ている方もまייちリアリティがない。まあこれはアニメーションに限らず、「重低音が出る」というのは「本番のステージの返し」がしっかりしているいい環境により近い環境なんです。それをこういった機器で練習段階から再現できるのは、ダンスが上達する1つのポイントにもなり得るんじゃないかなと思いますね！ちょっとしたスピーカーがあるだけのレンタルスタジオなんかより、充分な音響が確保できるので、僕も欲しいくらいです。

# 「人と違ったこと」は、誰しもが考える。それを超越する力が、世界を変える。



Special Interview!!  
SDM VOL.35  
COVER DANCER  
黄帝心仙人 (タイムマシーン)

仕事の依頼がTwitterから!? ネット時代のプロモーション。

— 自身の出演されたCMがさまざまな広告賞を取られてから、何か環境の変化はありましたか？

「賞を取ってからは」ではないんですけど、あのCMがきっかけでアメリカのミッシェル・エリオット、フランスのマーティン・ソルベグといったアーティストからPV出演のオファーを受けました。2人も本人がユニクロのCMをYouTubeで見て、気に入ってくれたみたいなんです。定期的にほぼ同時くらいにオファーが来ましたね。

— それぞれのPV出演では、黄帝心仙人さんご自身はどういった扱いだったんですか？

出演はユニクロのCMと同じように僕を含めた「無名（ウーミン）」として4人で出ましたが、基本的に両方とも「曲のこの部分で踊ってくれ。踊りは君達に任せる！」という依頼でした。ミッシェルの方は、ミッシェルをメインにしてPVの7割くらいは僕らがよくよく踊っていかす。マーティンの方なんかはほとんど9割がたメインで僕らが出ていますよ！

— なるほど、1つのお仕事があったら海外での仕事のオファーが届くようになったんですね！ そういった海外の仕事や親交、って、どうやってつながっていくんですか？

よりも呼ばれたイベントでの音響設備がちょっと...という事はありませんでしたね。それこそ返しが弱いハコでパフォーマンスする時もありましたし。

— 踊るためのより良い環境は自らの手で作るべきなんですね！  
そうですね！ よく昔は「クラブで踊らないと上手にならない！」って先輩とか先生のダンサーから言われたと思うんですけど、その理由の1つにはやっぱり、クラブのしつかりと重低音のきいた環境で踊る事の大事さというのがあると思うんです。

— 自分もクラブで踊る機会も中々ない。だからこそ、普段の練習で使うスピーカーにもこだわれば、ダンスに對するモチベーションも高まるし、練習もがんばれると思います！

— 知り合いを通して」という事は多いですが、最近ではYouTubeにも「さん、facebookやmixi、twitterと連絡が来ることも多いんですよ。ついでに韓国、テレビ番組から出演依頼が来たんですけど、そのオファーもtwitterからの連絡」という点では、facebookから来る依頼が多いですね。

## 迫力の重低音がダンサーの心も鳴動させるハイパワーCDウーハーシステム!



まさにストリートパーformer向けの珠玉の逸品とも言えるポータブルオーディオRV-NB90-B。ホームオーディオとしてはもちろん、アウトドアでの練習や、スタジオレッスンでも最高の音質を実現。黄帝心仙人も体感した、音と一体化できる本製品を徹底解剖!

**4スピーカー&チューブ構造**  
ボディの両サイドに組み込まれた13cmツイーター・サブウーハーが、心を揺さぶる迫力の重低音を実現。使用するボルトの強度にまでこだわり抜いた頑強な骨太「チューブ構造」で、振動や音飛びを抑え、音質への悪影響を徹底排除。

**Bluetooth®でワイヤレス再生接続!**  
普段使っているスマホのBluetooth設定画面で本機を選ぶだけで、スマホ内にある自分のお気に入りの曲が再生可能。再生方法も普通にスマホを操作する感覚でOK! iPhoneだけでなくもちろんAndroidもOK! 機械操作や難しい接続が苦手な方にオススメ!

**iPod/iPhoneビルトインドック**  
iPod/iPhone専用ダイレクトドックにより、アウトドアで使用する際は端末をガッチリ保護! 付属のリモコンを使えば、ディスプレイを見ながらサクサク快適に基本操作が可能。これからの季節、外での練習に最適!

**CDの音飛びに強い!**  
音楽データを一旦メモリに取り込んでから再生するので、20秒間大きく振動し続けても音飛びの心配ナシ!!

## 世界を震撼させた! 黄帝心仙人の活躍!!



世界三大投資家の1人と言われるジム・ロジャースと親交を深め、今年の6月にはプライベートで会う予定。フランスで人気を博しているマーティン・ソルベグのPVにも出演! PVのほとんどが黄帝心仙人らのパフォーマンス! 世界に知られるアメリカのビッグアーティスト、ミッシェル・エリオットが直々にPVの出演をオファー! 出演したユニクロのCMがカンヌ国際広告祭を始め、名だたる国際的な広告賞の23部門を受賞!

JVCケンウッド オフィシャルサイト [http://www3.jvckenwood.com/audio\\_w/home/rv-nb90-b/](http://www3.jvckenwood.com/audio_w/home/rv-nb90-b/)

※JVCは株式会社JVCケンウッドのブランドです。



2012年8月「Legend Tokyo Chapter.2」において、「世界につなげるための視点」審査員賞受賞を果たす! この受賞は黄帝心仙人に多くの出会いをもたらした。

この出会いは、  
僕の人生の中でもものすごく大きい。

—黄帝心仙人さんは、今年の1月に『VIBE』※1でLAに行った際、現地でさまざまな出会いがあったとお聞きしましたが……。

そうですねー! 『Legend Tokyo Chapter.2』審査員賞受賞の特典で『VIBE』挑戦権を得て、今年の1月にLAに赴きました。そこで以前から僕に好意を持ってくださっているフリーが現地のコーディネートをしてくれました。フリー自体もオマリオンやジャスティン・ピパーの振付けをしている有名なダンサーなんです。僕が「無名

(ウーミン)の頃からファンだったと言ってくれました。

—そんな有名なダンサーさんが現地のコーディネートをしてくれましたねー!

そして『VIBE』の次の日に、ボッピン・アンドレというアニメーション・スタイルで有名なダンサーに練習場所に来てもらって、作品のメンバーだけに特別レッスンをしてもらいました。アンドレといったアニメーションの中でも神様みたいな人なんです。そこで僕らのショーも見てもらっ

たり、色々お話ししてもらったり、すごいいい関係を作れましたね。あとは何と言っても、僕自身が1人のパフォーマーとして影響を受けてきた、フラット・トップと接する事ができたんです!

—黄帝心仙人さん自身が影響を受けてきた方なんですか?!

すごい感極まっちゃいましたね。作品のメンバー全員で会いに行っただけですけど、みんな1人ずつ踊り合ったり、セッションしたりして彼が「君たちは本当に素晴らしい!」と褒めてくれて、「リーダーは誰だ?」と聞いてきたんです。その理由が、みんな違う個性を持っていたからだと言っんです。

# レジェンドが紡いだ、LA最高の出会い。

僕はメンバーにはいつも、世界に1つだけの世界一の技術を持つていて欲しいと思って伝えていた部分があったので、フラット・トップを含めみんな号泣でし

た。フラット・トップ自身はもうダンスを辞めようと思っっていたみたいなんですけど、僕らと会って、またダンスを続けていきたいと思っってくれて、僕らの

出演した「CARNIVAL」は14年も続く、LAの老舗イベント!



当日は数々の超大御所、VIPなアーティストやダンサーが集結していた!

口ベスなんかも出演する、14周年のめっちゃくちゃVIPな回だったので、最初は「3分だけなら」という出演条件だったんです。

—そこでのお客さんの反応はどうでした?!

大好評でしたね! みんな、その日一番盛りあがったって

チーム名(タイムマシーン)のタトゥーを今度腕に入りたいと言っくれました。この出会いは本当に僕のダンサー人生の中で、ものすごく大きなものになりましたね。

—素敵な出会いがあったんですね! また、『VIBE』以外にも現地イベントに出演されたとお聞きしましたが……?

ちょうど『VIBE』と開催日程が近いというのもあって、フリーを通して紹介してもらった「CARNIVAL」という老舗イベントに出る予定でした。ただイベント自体、大物アーティストの振付師やジェニファー・



「VIBE」出場時、現地のコーディネートをしてくれたフリー(左上)と一緒に。



黄帝心仙人自身が影響を受けていたアニメーション・ダンサー、フラット・トップと。



アニメーションの神様とも呼ばれる、ボッピン・アンドレと記念に。

